

外洋常任委員会（9 月度）議事録

2026/9/24

文責：葛川 大助

日時：2026/9/10 20:00-21:40（オンライン会議）

1. 外洋加盟団体長会議の件

- 参加者について：特別加盟団体からの参加希望についての対応
 - ・一部の特別加盟団体から参加希望の要請あったが、今回の加盟団体長会議の開催主旨を説明し今回は不参加で了承頂いた。
- 議題について
 - （以下の議題で進める予定）
 - ・2025 年度事業報告
 - ・外洋常任委員会の今後の運用について（確定）
 - ・2026 年度事業計画（作成中）
 - ・2026 年度補正予算の説明（作成中）
 - ・外洋推進グループ内規の改正について（趣旨説明と改正案。作成中）
 - ・外洋推進グループの喫緊の課題
 - 加盟団体からの現状報告と問題提起
 - 前回の団体長会議（@横浜）でのアンケート結果及びその他の加盟団体からの情報をベースに議論したい。
 - ・計画している新プロジェクトの説明と協力依頼
 - ラリー、追い出しコンパ、などたたき台をベースに議論する。
- 会議及び懇親会の場所に関する件：確定。参考：開催要項（添付）
 - ・会議と懇親会は同じ会場。中国料理 大成閣。
 - ・会費 UP（¥8,000→¥9,000）は異議なし。

2. 外洋加盟団体用メーリングリスト作成の件

- 運用可能になった。

3. 外洋艇登録の件

- 関係者で 9/14（月）にミーティング予定
 - ・今後の運用など目線合わせを行う。
 - 内容はミーティング後共有する。

4. 内規改正案

- 2026/2/18 付け「外洋艇推進グループ内規に関する確認のお願い（問題提起）」（再掲）
- 内規改正案（添付）及び外洋艇推進グループと加盟団体の関係に関するスライド（添付）の説明。
 - ・外洋加盟団体長会議、及び外洋合同委員会（会議）は JSAF の外にある。（内部組織や会議体ではない）
 - ・団体長会議の役割は「全外洋加盟団体の総意の形成」
 - ・現状の問題点は、1. 開催頻度少ない（2 回/年）ので総意を実行に移しにくい。
2. JSAF への拘束力が無いので外洋常任委員会としても動きにくい。
→この課題感をベースに、今回内規の改正を検討し「総意の実行を外洋常任委員会に対し働きかけられるようにしたい。
 - ・外洋合同委員会、はレースに特化した組織（会議体）なので、それ以外のことは団体長会議で決めるべき。
 - ・内規改正案については今回は説明のみとし、今後議論を進めていきたい。
- 内規やバワポスライドに対する質問や意見
 - ・ディンギー系の都道府県連は JSAF 内のどこに属するのか？
→基本的に外洋系とディンギーとは区別せず委員会は構成されている。
ディンギー系もルールやレースマネジメントなどの委員会に個別に属している。
外洋系は個別の小委員会で運用している。
 - ・専門委員会、及び小委員会、としての立場、役割について。
→規定をチェックし、小委員会の扱い今後検討する。
 - ・現在国際外洋小委員会は一人しかいないが、ワールドセーリングとの繋がりも大事なので他の国々の方も（小委員会に）入れた方がいいと思う。どこかで検討いただきたい。

5. オブザーバーの件進捗報告

- ・現在人選進めている。次回の委員会で案のリストを示す予定。

6. プロジェクト進捗報告

- 追い出しコンパの件：
 - ・関東学連に進捗について問い合わせした。
→秋のインカレが始まってしまったので進んでいない、との回答あり。
 - ・学生側の要望（ニーズ）を聞きたいと申し入れた。
継続検討し「学生目線」でできることを考えていきたい。

- ラリーの件
 - 準会員の件
- 共に前回から進捗は無し。継続検討する。

7. その他

- 国際関係の報告、共有（添付資料参照）
 - ・ 外洋ダブルハンド世界選手権
6月下旬に JSAF からホライズンチームを推薦することを決定、7月初旬に出場枠獲得。
9月下旬の大会に向けてマルセイユバルセロナ間 390m の外洋レースに参加。
(6/20-27)
 - ・ ファーストエイド
WS ウェブサイト上で日本の FA 提供者が JSAF になっているため、JOSA に変更を依頼する。←9月10日現在は日本は一覧に載っていない。
 - ・ 外洋特別規定小委員会
9/16 開催。特に「A I 活用」に関する議論がなされる予定。
 - ・ WS 年次総会
11/16-21 中国（青島）で開催。
- 安全委員長より
 - ・ 秋の安全週間：10/3-12
詳細案内は別途 HP などで行う。
 - ・ 外洋合同委員会の開催
今回は安全委員会が主幹で開催する。
日程は 2/6、鹿児島にて開催予定。

以上